きくがわ
社協だより
No.133
2016年
3月発行

ホームページ http://www.kiku-syakyou.or.jp/ 菊川市社協 検索

社協（社会福祉協議会）は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

どれだけ整っているでしょうか？ 災害対策について考えてみます

災害ボランティアコーディネーター養成講座
「避難所運営ゲームＨＵＧ」の様子

菊川市地域防災計画に基づき、個人や団体、自治体等で、災害に対する備えに取り組まれていることと思います。

社会福祉協議会でも災害に関する取り組みを行っています。それらをご紹介しながら災害対策について改めて考えてみたいと思います。

社会福祉法人　菊川市社会福祉協議会
〒439-0019 静岡県菊川市半済1865（プラザけやき内）
☎〈0537〉35-3724　Fax〈0537〉35-3202
Eメール　info@kiku-syakyou.or.jp

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

社会福祉協議会が行っている災害に関する取り組みをご紹介します

災害ボランティア支援本部の運営

災害時に社会福祉協議会は行政と連携して『災害ボランティア支援本部』を設置し、住民とボランティアをつなぎ、生活再建に向けた活動をします。

主な役割として「住民や地域が必要とする支援や生活課題の把握」「ボランティアの受付、調整、派遣」「行政と連携した情報収集及び発信」「本部や各団体等との連携」「地域福祉活動の支援」があります。また、災害ボランティア支援本部と連携し、「生活福祉資金の貸付」「福祉サービス利用支援」「在宅福祉サービス」「生活支援・相談活動」を行います。

菊川市災害ボランティア支援本部は「菊川災害ボランティアコーディネーター」（通称「菊ボコ」）にご協力いただき、連携しながら運営にあたります。災害時に迅速で的確な運営ができるよう、菊ボコの皆さんと協働して毎年一回「災害ボランティア支援本部立ち上げ・運営訓練」を実施しています。

災害ボランティアコーディネーター養成講座

先だって二月に、静岡県ボランティア協会、静岡県地震防災センター、菊川市役所危機管理課、菊ボコの皆様に講師を担っていただき、市と共催で災害ボランテアコーディネーター養成講座を開催しました。

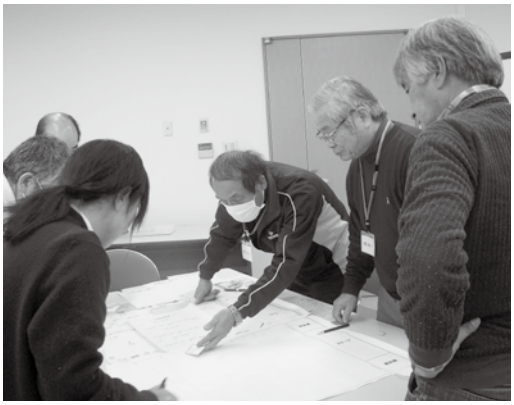
四つの講義「災害ボランティアコーディネーターとは」「第4次地震被害想定の概要」「菊川市の防災対策について」「菊川災害ボランティアコーディネーターの活動紹介」と、二つの演習「避難所運営ゲームHUG」「災害ボランティア支援本部運営模擬」をとおして、受講者の皆様に災害ボランティアコーディネーターの役割や被災者の気持ち、備えの大切さ、ボランティア派遣の流れなどを学んでいただきました。

講座を修了したほとんどの方が菊ボコに加入してくださり、心強く思っています。

危機管理部　浅羽部長

近隣市町社協災害ボランティア担当者会議

その他の研修や会議も行っています。近隣市町社協災害ボランティア担当者会議は、西部地域の社会福祉協議会災



HUGの様子

本部運営模擬の様子

害ボランティア担当者が集まり、情報交換や意見交換をする場で、年に一回開催しています。

今年度は菊川市社協が当番市となり、関東・東北豪雨の被害により茨城県常総市災害ボランティア本部運営支援に派遣された社協職員から、派遣の流れや現場の様子、活動内容等の報告を聞いて、質問や意見交換をしました。

災害ボランティア本部設置場所の選定、支援団体との連携、書類の様式等、参考になるものがたくさんありました。意見交換では、災害時に県内市町社協がスムーズに支援し合えるしくみや体制を強化したい等の意見が出ました。来年度は御前崎市で開催します。

近隣市町社協災害ボランティア担当者会議

市町社協災害ボランティア担当者会議

県社会福祉協議会主催の市町社協災害ボランティア担当者会議も開催されます。

今年度は「災害時における県社協の取組」の報告、実践報告として「災害時における初動期の対応について」「災害支援のモレ・ムラ・偏りをなくすために」。そして、事例発表形式で各市町社協から取組事例の報告と意見交換、情報交換を行いました。

西部地域災害ボランティア連携連絡会

西部地域災害ボランティア連携連絡会は、県主催で年に一回開催されます。出席者は市町危機管理及びボランティア担当課、市町社会福祉協議会、災害ボランティアコーディネーター団体等、県社会福祉協議会、県ボランティア協会、危機情報課、西部危機管理局です。

今年度は、関東・東北豪雨でのボランティア活動についての情報提供をいただいた後、意見交換を行いました。意見交換の中で、平時から行政と社協との連携がとれていることが大切。また、様々な団体ともつながり、それぞれができることとできないことを理解しておく必要があるというお話がありました。行政、社協、関係団体が定期的に集まり、災害ボランティアネットワーク会議を開催している市もあります。

また、県では外国人対象に「やさしい日本語のHUG」を実施しているので、ぜひ依頼をしてほしいとの話がありました。

図上訓練

静岡県労働者福祉基金協会と静岡県ボランティア協会が主催の「県内外のボランティアによる救援活動のための図上訓練」は、今年度で十一回目となりました。

県内外のボランティア団体、市民団体、大学生、企業、労働組合、青年会議所、社会福祉協議会などが参加し、市町ごとに地域の災害時の「困りごと」と解決策を考えるワーク、地域でできる「防災プログラム」を考えるワークを行いました。

他県からの参加団体は、県内のどこか一つの市町に支援に入ります。今年度は菊川市の支援に神戸大学の学生が入ってくださり、一緒にワークに取り組みました。

今後もこれらの研修や会議で学んだこと、そこで得た情報などを活かし、災害対策の取り組みを進めてまいります。

そして、災害時に社会福祉協議会が担う役割を滞りなく実施するために、平時から行政や関係団体との連携を図っていきたいと思います。

アートフラワーは私の生きがいです

Q．現在の活動について教えてください。

松下（まつした）　とし子（こ）　さん（仲島）

私は菊川市文化協会アートフラワー部に入っています。フラワー部の生徒さんは21名います。

アートフラワーを始めて40年になりますが、その間一日もお稽古を休まずアートフラワーを作り続けています。私の生きがいでもあります。アートフラワーは作り上げる達成感もあるし、あとに残るものでもあるのでやりがいがありますね。
お稽古に名古屋まで月3回通い続けています。今まで二人の生徒さんを先生に育てました。

今は文化協会交流会へ出展する作品作りを頑張っています。主人もリハビリのつもりで一緒にお手伝いしてくれるので大変助かっています。

1年に1回交流会の演奏ステージに私の作ったアートフラワーを何回か飾らせてもらっています。私自身もこの日をとても楽しみにしています。舞台装飾は責任重大ですが感謝しています。
教室は、六郷地区センターで毎月第2、4の月曜日に開催し、自宅でも対応しています。自分の娘さんの結婚式のブーケを手作りしたいと言う方も多く、作り上げる方もいます。

夏休みは親子のふれあいで「愉快な体験講座」に27人の親子がみえてくれました。

高校へも授業の一環として訪問し、とても喜んでもらい嬉しかったです。

浜名湖花博に２回出展しました。これは家族の理解と協力があったからこそできたと感謝しています。3回目も挑戦できたら夢が膨らみます。私はアートフラワーに一生を掛けたいと思っています。

高齢者サロンでコサージュ作り

Q．活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

皆さんに喜んでもらいたいという気持ちが強いです。市外からの問い合わせもあり、今度介護者の集いでアートフラワーを教える機会もあるんですよ。お花は癒されますね。

結婚式用の花を制作中

Q　趣味や楽しみなことは何ですか。

幼児教材の配本を38年やっています。顔見知りの方がたくさん増えて皆さんから声を掛けていただいて幸せです。

暗算とそろばんも大好きです。

私は親に愛情をいっぱいもらって育ててもらい、朗らかな性格を母親からいただいたので本当に幸せです。

Q　これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

アートフラワーは作り上げる喜びもあります。私はお花と関わって毎日元気で過ごし、三桁まで生きることが目標です。そして楽しく生活していきたいですね。

※皆さんのお近くで笑顔輝いている方がいましたら社会福祉協議会へご紹介ください。

炎衆北斗TRIBE（えんしゅうほくと）

炎衆北斗ＴＲＩＢＥは今年結成16年目を迎えた、小中学生のパフォーマンスグループです。

グループ内には、母体となっている県下唯一の「ガールズよさこいダンスチーム炎衆北斗と中学生アイドルユニットの「Cherry」、小学生アイドルユニットの「ミルキー★メロディ」が世の中に笑顔と元気を届けることを目標に活動しています。

活動は大別して「市内外のイベント出演」「自主ライブ活動（赤レンガ倉庫等）」「ボランティア活動（デイサービス訪問等）」で地域から愛され、地域に貢献するグループを目指して頑張っています。

イベント出演依頼があった場合は出来る限り伺いたいと思いますので気軽に声を掛けてください。よろしくお願いします。

また、５年前からは「菊川深蒸し茶PR隊」に任命されて、市外のイベントで菊川市の観光大使的な役割を果たし、まちおこしのお手伝いもしています。

ミルキー★メロディが歌う「ダンシングきくのん」は、地元の人気マスコットキャラクター“きくのん”の応援ソングで、CD化もしました。

週末には、イベントが入ることが多いため、練習は毎週火・金曜日の夜に市内の高齢者施設「和松園」さんの集会所をご厚意で貸していただいて行っています。

練習は大人の専門的な指導者はおらず、中学生が小学生に教える、経験の長い子たちが新人に教えるという形を、伝統として続けています。子ども同士と言ってもそのレベルは高く、ステージではお客様を満足させる演舞ができていると思います。

【募集中】

このようなシステムなので月謝は必要ありません。
菊川市内の小中学生の皆さん、
ぜひ「炎衆北斗ＴＲＩＢＥ」に入って
一緒に青春の１ページを描いてみませんか。

【連絡先】座長　永田 隆久　TEL080-5169-1492
【ブログ】「笑顔と元気～炎衆北斗の真実～」
http://en1954.hamazo.tv/

笑顔と元気

グリーンガーデンコンサート

赤レンガ倉庫にて

受賞おめでとうございます　菊川市社会福祉大会を開催しました

菊川市社会福祉協議会会長表彰　被表彰者

◎民生委員･児童委員、人権擁護委員、保護司の職種に満10年以上在任し、功労顕著である方（4名）
民生委員・児童委員　伊藤高徳 様　　人権擁護委員　　澤田一宏 様　　岩澤敦子 様
保護司　河原崎光雄　様

◎社会福祉事業施設の役員又は従事者で満10年以上勤続し、功労顕著である方（6名）
東遠学園　日比野大志 様　　坂部友紀 様　　松浦裕子 様
ハートあんどハート菊川　加藤珠子 様
ようこそ　落合とし子様　　樫原光枝 様

◎社会福祉法人の役員又は職員で満10年以上勤続し、功労顕著である方（14名）
菊川市社会福祉協議会　山本瑛 様　　鶴田浩 様　　岡本扶美子 様　　寺本達良 様
愛育会　　井口直香 様
和松会　　金子昌代 様　　増田浩美 様　　瀬戸慎也 様　　塚本郁味 様
草笛の会　杉山美奈子 様　　後藤美恵子 様　　岡村加乃実 様　　松本輝子 様　　河西一江 様

◎社会福祉事業に関わる団体で、満10年以上活動し、特に事業成績優秀な団体（2団体）
おにぎりの会 様　　菊川要約筆記たんぽぽ 様

◎社会福祉事業に積極的に協力援助を行い、その進展に寄与された方（1名）
織部英次　様

（撮影：おっ撮りカメラ隊）

菊川市社会福祉協議会会長感謝状贈呈　被贈呈者

◎社会福祉のために、多額の金品を寄贈し、地域福祉の増進に寄与された方（1名2団体）
藤本みよ子 様　　菊川市仏教会 様
社会福祉協力会会員 様

静岡県共同募金会会長感謝状贈呈　被贈呈者

◎共同募金に多額の寄付をし、地域福祉の推進に寄与された方（2団体）
明るい社会づくり運動菊川地区協議会 様　　連合静岡東遠地域協議会 様

ご寄付ありがとうございました

心温まる浄財は、社会福祉事業に
有効活用させていただきます。

車両寄贈　静岡福祉協議会　理事長　服部 恭年 様

市民社会福祉大学を開催しました

２月27日（土）プラザけやきにおいて、認知症になった波平 part ２～契約社会と成年後見～と題し、認知症をテーマに講演会を開催し、市民118名の皆さまにご参加いただきました。講師には昨年に引き続き渡辺哲雄氏にお願いし、ご自身の母親の事例を交えながら、またテレビ漫画の“サザエさん”の波平さんが認知症になったら後見制度はどう関わっていくのかをとてもわかりやすくポイントをおさえたお話でした。

楽しい笑い声の多い講演で参加者の皆さんからはぜひpart ３も聞きたいと、とても好評でした。

ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

お花の水掛けボランティア

菊川インター出入口の花壇に咲いているパンジーとビオラが、東名高速道路を利用される方たちの目を楽しませてくれています。この花壇は、精神障がいをお持ちの方と学生が一緒になって花植えをしています。

そして、花植えの後の水掛けや草取りのお手伝いをしてくれているのが「お花の水掛けボランティア」の皆さんで、現在３名の方たちが活動されています。

菊川を訪れる方たちをきれいな花で迎えられるよう、これからも花植えや水掛けをよろしくお願いします。

問合せ先　ボランティアセンター　☎３５－６３８５

ボランティアグループからのお知らせ

おんがくの広場

平成28年度「おんがくの広場」のご案内です。音楽による楽しい時間をみんなで作り上げましょう。皆様のご参加をお待ちしています。

日　　時　４月９日、６月11日、８月13日、10月８日、12月10日
※２月を除く偶数月の第２土曜日 13:30～14:30

会　　場　特別養護老人ホーム喜久の園内　地域交流センター「うらら」
仲島2－4－16　※建物東側の駐車場をご利用ください。

対　　象　子どもから大人まで　どなたでも

主　　催　おんがくの広場（ボランティアグループ）

求むボランティアさん

問合せ先
ボランティアセンター　☎35－6385

和松会デイサービスセンター

活動内容　レクリエーション活動の支援等

活動日時　月曜日～土曜日
10:00～12:00　13:30～15:30

募集対象　一般、学生（小学４年生以上）

軽費老人ホーム和松園

活動内容　①利用者との交流
②園内清掃
③お楽しみ教室手伝い
④行事手伝い

活動日時　①②いつでも可　9:00～15:30
③毎週木曜日　13:30～15:30
④行事によって

募集対象　一般、学生（小学４年生以上）

特別養護老人ホーム　松秀園

活動内容　話し相手、食事介助、掃除、工作など

活動日時　事前連絡の上で調整します

募集対象　一般、学生（小学５年生以上）

草笛の会

活動内容　放課後障がい児学童保育
(遊び相手、演奏ボランティアなど)

活動日時　月曜日～金曜日
15:00～18:00

募集対象　一般、学生

ボランティア相談　月～金曜日　８：15～17：00　プラザけやき☎35-6385

参加者募集　各種事業

社協だよりモニター委員を募集します

菊川市社会福祉協議会が月１回発行している「きくがわ社協だより」の広報活動にご意見、ご提言をいただく広報モニター委員を募集します。

応募資格　・菊川市内に居住されている20歳以上の方
・平日に開催される会議に出席できる方（年2回程）
・本会広報活動に理解のある方

任　　期　平成28年４月１日～平成29年3月31日

申込期限　平成28年３月31日（木）

問合せ・申込先　菊川市社会福祉協議会
☎35－3724　FAX 35－3202

認知症の理解と予防　レクリエーション講座開催（ふれあい健康づくり）

高齢者社会に伴い、認知症を患う方が増加し、サロン等に参加される方の中には、「認知症」を患っている方がいるかもしれません。「認知症」と聞くと、どう接してよいかわからないなどの「とまどい」を感じる方も多いと思います。

この講座を通じて、認知症の方への言葉かけ、かかわり方、当事者の気持ちに寄り添った支援のあり方等について学びましょう。

さあ、まずは、講座に参加して、自らの心と体をリフレッシュし、笑い声あふれる楽しい時間を共有しましょう！

回	開　催　日	講　師	場　　所
1	平成28年５月28日（土） 13:30～15:30	ハートフル・レクリエーション 代表　和久田 一夫 氏	菊川市総合保健福祉センター プラザけやき201会議室 （受付開始：13:00）
2	平成28年６月25日（土） 13:30～15:30	静岡英和学院大学講師 音楽療法士　山田 美代子 氏	
3	平成28年７月26日（火） 13:30～15:30	居場所づくり研究所 代表　田井中 正志 氏	
4	平成28年９月26日（月） 13:30～15:30		

持 ち 物　飲み物、タオル（運動ができる服装）

定　　員　30名程（先着順）
参加に関しては、一日参加も可能です。

申込方法　5月13日(金)までにお電話にてお申込みください。
ただし、定員になり次第締め切ります。

問合せ・申込先　菊川市社会福祉協議会　地域福祉係　☎35－3724

レクリエーション講座で仲間づくりもできます

相談窓口

福祉総合相談
日時　月～金曜日　8：15～17：00

生活困窮者自立相談
日時　月～金曜日　8：15～17：00

心配ごと相談
日時　4月１日（金）　9：00～12：00
4月15日（金）13：00～16：00
会場　プラザけやき
日時　4月５日（火）13：00～16：00
4月20日（水）　9：00～12：00
会場　菊川市役所　小笠支所

結婚相談
日時　4月 1日（金）18：00～21：00
(受付20：00まで)
4月17日（日）　9：00～12：00
(受付11：00まで)
会場　プラザけやき
※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

ひきこもり、不登校無料相談会
日時　4月 4日（月）・18日（月）
13：00～16：00
会場　菊川児童館（プラザけやき２階）
予約電話　090－1476－3233

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。